



企業版

ふるさと納税のご案内

長野県飯田市

飯田市は、長野県の南部に位置し、東に南アルプス、西に中央アルプスがそびえ、南北に天竜川が貫く、四季の変化に富み、動植物の南北限という気候風土に恵まれた地域です。

近い将来には、リニア中央新幹線の長野県駅(仮称)の開業が決定しており、地域資源のブランド化、魅力発信に取り組んでいます。

また、大学進学などで地域を一旦離れても、やがて飯田に戻ってきたくるような「誇りと愛着を持てるまちづくり」や「飯田(ここ)で育ててよかったと実感できるまちづくり」「環境を軸とした産業の活性化」「関係人口・交流人口のさらなる拡大」などにも積極的に取り組んでいます。

飯田市企業版ふるさと納税ホームページ▶



企業版ふるさと納税 (地方創生応援税制)

企業版ふるさと納税とは

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地域再生計画に示された事業に対して、企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除を受けることができる制度です。

税目ごとの特例措置

- ① 法人住民税：寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ② 法人税：法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
- ③ 法人事業税：寄附額の2割を税額控除。(法人事業税の20%が上限)

最大で、
約9割の
税の軽減効果!

寄 附 額			
損金算入による軽減効果 国税+地方税 約3割	①法人住民税 + ②法人税 4割	③法人事業税 2割	企業負担 約1割

通常の寄附の軽減効果

企業版ふるさと納税を活用した寄附の軽減効果

例えば

100万円を寄附すると
最大約90万円の法人関係税が軽減されます。

企業版ふるさと納税によるメリット

- 法人関係税において大きな軽減効果があります。
- 地域に寄附を行うことで、地域貢献、社会貢献に取り組む企業としてのPR効果(SDGsの達成など)につながります。
- 企業版ふるさと納税を通じた連携により、企業様と飯田市との間で、新たなパートナーシップ構築の可能性が広がります。

寄附の手続き

企業版ふるさと納税の手続きは、次のとおりです。

- ① 寄附の対象事業や寄附額を決定後、寄附申出書をご提出いただきます。
- ② 納付書や口座振込により寄附金の納付をお願いします。
- ③ 入金を確認後、飯田市から寄附金の受領証を送付します。
- ④ 受領証を添えて「企業版ふるさと納税」の適用があることを申告し、税の控除を受けてください。

ご寄附企業様のPR等

- 公表に同意いただいた企業様をホームページなどでご紹介させていただきます。
- 100万円以上のご寄附をいただいた場合は、飯田市から感謝状を贈呈させていただきます。

留意事項(事前に必ずご確認ください)

- 1回あたり10万円以上の寄附が対象となります。
- 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。
- 飯田市以外に本社(*)が所在する企業様が対象です。(この場合の本社とは、地方税法における「主たる事務所又は事業所」を指します)

ご不明な点は
お問い合わせください。

長野県飯田市企画部広報ブランド推進課
☎0265-22-5910(直通) ✉ furusatoiida@city.iida.nagano.jp

飯田市の地方創生プロジェクト 主な寄附対象事業

「第2期 飯田市まち・ひと・しごと創生推進事業」に位置付けられている事業のすべてが
飯田市の企業版ふるさと納税の対象となります

1 誇りと愛着を持てるまちづくり



田舎暮らしの本
2025年版住みたい田舎
ベストランキング2025
若者世代・単身者部門
★第1位★



移住定住の推進と協働

移住コンシェルジュや地域住民と連携し、移住者の受入れと定住に向けた暮らしの支援を行います。



中山間地域との協働による振興

中山間地域が元気であり続けるための農村起業家の育成や地域おこし協力隊による活動を支援します。



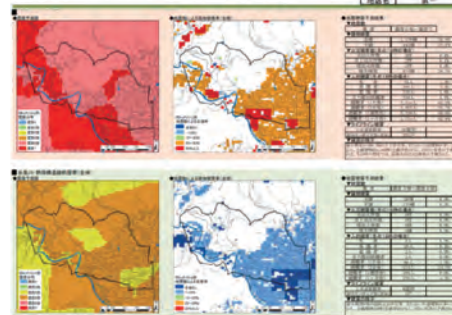
文化芸術の創造と生涯にわたるスポーツ振興

いいだ人形劇フェスタをはじめ、人形製作や演技指導、伝統人形浄瑠璃の保存や継承のための活動を支援します。

2 人がつながり助け合い、安全・安心なまちづくり



防災アセスメント調査（地震）



地域防災力の強化とそれらを支える公助の取組の推進

市内20地区ごとの地震被害想定調査を進めるほか、顔の見える関係づくりと助け合いによる地域防災力の強化に取り組みます。

3 飯田(こ)で育ってよかった・育ててよかったと実感できるまちづくり



こどもの居場所づくり

放課後児童クラブの体育室やかざこし子どもの森公園等に空調設備を整備し、こどもの居場所づくりのための環境改善に取り組みます。



妊娠・出産・子育てまでの途切れない相談・支援

子育て世代が安心して子育てができるよう「妊娠期」から「子育て期」にわたり、母子保健サービスの提供を行うとともに、相談・支援等を実施します。



地域のこどもの生活支援

多様かつ複合的な困難を抱える子どもたちにとって安全・安心で気軽に立ち寄ることができる、居場所づくりに取り組みます。



子どもと地域の未来をひらく「飯田学園構想」

各中学校区内の小中学校を「学園」として小中一貫教育を進めるとともに、特設教科「みらい創造科」を導入し探究的な学びに取り組みます。

5 次世代につながる魅力ある産業づくり



産学官連携による水循環、グリーン水素研究と社会実装
信州大学の水循環・グリーン水素関係の研究の推進など、域産域消の水素エネルギーを有効に活用する社会の実現に向けた取り組みを推進します。



農業を支える担い手・人材の育成

デジタル技術を活用しながら農産物の高品質維持と省力化を実現するスマート農業の普及、栽培方法の研究などを推進します。



起業家の創出や育成

飯田市新事業創出支援協議会(I-Port)の機能活用やビジネスプランコンペティションなどから、起業家の創出や育成、新事業創出、事業転換を目指す事業者を支援します。



地域産業の高付加価値化、新産業への挑戦を支援

航空機電動化・次世代空モビリティ分野への参画と量産化対応に向けた取り組みを支援します。



地域企業の成長支援

地域内取引・雇用の確保や外貨獲得を実現し、各企業の課題に応じた対応を推進します。



サステナブルツーリズムの推進

人・生活・文化などに触れる滞在交流型観光を推進します。



スマート林業の導入による森林資源の価値向上

架線集材、ドローンやIT技術などの活用、高性能林業機械の導入など林業経営の合理化を支援し、二酸化炭素の吸収作用を高めることにつながる森林整備を進めます。

6 生涯を通じてその人らしく暮らすまちづくり



健康で活き活きと暮らすまちづくり

共に支え合い、助け合う地域共生社会の実現を目指します。全世代の誰もが、いきいきと暮らすことができるよう、病気の予防や未病対策など、健康増進の取り組みを推進します。

4 自然と共に歩む豊かな循環型社会をつくる



人も自然も輝く環境文化都市の実現

ゼロカーボンシティへの取り組みや資源循環型社会の構築、生物多様性の保全などを柱に、地域ぐるみで「環境文化都市」実現に向けた取り組みを積極的に進めます。

7 リニア・三遠南信道時代に向けた基盤整備



リニア駅前広場の一部供用に向けた整備

リニア駅前広場の効果的な活用に向け、関係者の知見等を反映しながら、リニア開通までの活用方法を検討し、一部供用を目指します。

その他プロジェクト(寄附対象事業) ここに挙げているプロジェクトは一例です。詳しくはお問い合わせください。